

公益財団法人新潟市国際交流協会 平成25年度事業計画

※日程は予定

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

1 在住外国人及び留学生の支援 (支出5,489千円, 収入1,665千円)

(1) 日本語講座 (支出3,531千円, 収入1,300千円)

在住外国人を対象にした日本語講座を開講する。

春コース(4～8月)・秋コース(10月～2月)の年2コース(各5ヵ月)とし、学習段階別に午前5クラス(A～E)、夜3クラス(I～III)を設け、受講者のレベルに合わせたきめ細やかな授業を行う。

なお、引き続き講座の周知に努め、受講者の増加を図る。

各コースの時間・回数・授業料(教材費別)

単位:円

課程	午前クラス					夜クラス		
	日本語A	日本語B	日本語C	日本語D	日本語E	日本語I	日本語II	日本語III
学習時間	72時間	72時間	72時間	36時間	36時間	54時間	27時間	27時間
回数	36回	36回	36回	18回	18回	36回	18回	18回
授業料・一括	30,000	30,000	30,000	18,000	18,000	22,500	13,500	13,500
4回分割時	36,000	36,000	36,000	21,600	21,600	27,000	16,200	16,200

(2) 日本語教育推進 (支出144千円, 収入65千円)

① 日本語教育講座 (支出138千円, 収入65千円)

a 外国人に日本語を教えることに関心のある初心者を対象に、日本語教育の基礎的な講座として、「入門編」を年1回開講する。

・日程 平成25年秋

・参加費 2,000円

b ボランティアで日本語教育を実践している市民を対象に、ブラッシュアップのための講座として、「特別編」を年1回開講する。

・日程 平成26年春

・参加費 1,000円

② 地域日本語教室連携 (支出6千円)

ボランティアで外国人に日本語を教えている地域の団体・教師とのネットワークを拡充するため、意見交換の場として懇談会を開催する。

・日程 平成25年秋

(4) 外国にルーツをもつ児童・生徒のための学習支援 (支出 80 千円)

日本語を母語としない(外国籍)児童・生徒の学習・進学について、次のとおり支援する。

① 学習支援教室 『にこぱるクラブ』 (支出 40 千円)

ボランティアスタッフが、児童・生徒を学習面でサポートするとともに、彼らが集い交流する居場所を提供する。

引き続き学校や地域と連携し、対象とする児童・生徒への周知と参加勧誘に努める。

・日 程 毎週土曜日

② 学校教育(進学)相談会 (支出 40 千円)

県・市教育委員会の協力を得て、児童・生徒とその保護者を対象に、日本の教育制度の説明や進学についての疑問に応え、今後の進路選択に役立てるための相談会を開催する。

・日 程 平成 25 年秋

(5) 外国語による相談窓口 (支出 329 千円)

① 生活相談(情報提供窓口) (支出 24 千円)

在住外国人が、日常の悩みや困り事について母語で相談し、必要な情報を取得できる窓口を開設する。

・相談日 月～金 9:00～16:00

・対応言語 中国語, 英語, 韓国語, ロシア語, フランス語

② 弁護士による無料法律相談会 (支出 154 千円)

新潟県弁護士会の協力により、在住外国人を対象に、無料で、弁護士に母語により法律相談できる機会を提供する。

会場は、クロスパルにいがたと区役所(2区)において開催する。

・日 程 年 6 回

4月19日, 6月9日(医療相談会同日), 8月23日(南区)

12月20日, 2月21日(江南区)

・定員 先着5名, 1人45分程度

・対応言語 中国語, 英語, 韓国語, ロシア語, フランス語

③ 無料医療相談会 (支出 151 千円)

医師や看護師等の専門家により組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」が開催する、無料で在住外国人の母語による健康診断や医療・保健相談を行う「相談会」を共催する。

・日 程 平成 25 年 6 月 9 日

・会 場 クロスパルにいがた 2F

(6) 留学生国民健康保険料助成 (支出 1,405 千円, 収入 300 千円)

NPO 法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年 5,000 円を助成して経費負担の軽減を図る。

- ・支給時期 7 月 (対象：前年度保険料納付者), 3 月 (対象：3 月卒業生等)
- ・収入内訳 NVC 負担金 100 千円, 寄附金 200 千円

2 国際理解及び異文化理解の促進 (支出 3,767 千円, 収入 340 千円)

(1) 高校生留学支援 (支出 1,955 千円)

(公財)AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外へ留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給する。

- ・人数 3 名
- ・派遣期間 1 年 (平成 26 年派遣予定)
- ・試験日程 平成 25 年 未定
- ・奨学金 625,000 円

(2) 外国語スピーチコンテスト (支出 173 千円, 収入 65 千円)

ロシア語学習者に、日頃の学習の成果を披露するとともに、学習意欲を高める機会として、スピーチコンテストを開催する。

コンテストの企画・運営は、ロシア総領事館、大学でロシア語を教える教員や関係市民団体により構成される実行委員会が行う。

また、コンテスト終了後、コンテスト参加者と見学者で交流会を開催し、学習者同士の交流を深めロシアに親しむ機会とする。

なお、フランス語スピーチコンテストは、隔年開催のため平成 25 年度は開催しない。

○ ロシア語スピーチコンテスト

- ・日程 平成 25 年 6 月 30 日
- ・会場 クロスパルにいがた 映像ホール
- ・収入 エントリー料 1,000 円, 交流会参加費 500 円, 協賛金 40,000 円

(3) 外国を知る講座 (支出 116 千円, 収入 123 千円)

米国、中国、フランス、韓国、ロシアの 5 カ国出身の新潟市国際交流員 (以下「国際交流員」という。) が講師となり、市民を対象に、自国の文化や社会を紹介する各種講座を開講する。

① アメリカ理解講座「アメリカペーパーバックを読む会」 (支出 15 千円, 収入 10 千円)

月 1 回、読書会を開催し、参加者の意見交換を通してアメリカ文化に親しむ機会とする。

- ・参加費 100 円/月

② フランス理解講座 （支出 20 千円， 収入 20 千円）

ステレオタイプのフランスのイメージを打破するフランス社会の現実やフランスにおける多文化共生の紹介などを通じて、「真のフランス」を理解する講座を開催する。

- ・日 程 平成 25 年 4 月 11 日～6 月 6 日 全 5 回
- ・定 員 20 名
- ・参加費 1,000 円

③ 韓国理解講座 （支出 10 千円， 収入 10 千円）

韓国についての理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 500 円

④ ロシア理解講座 （支出 22 千円， 収入 22 千円）

ロシア文化についての理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 1,100 円（保険料含む）

⑤ 中国理解講座 （支出 44 千円， 収入 60 千円）

中国の食や健康，観光地や漢字などをテーマに，中国の理解を深める講座を開催する。

- ・日程・参加費 前期 3 回（5,6,7 月） 1,500 円
後期 3 回（9,10,11 月） 1,500 円

⑥ 子どもたちが世界に親しむ日 （支出 5 千円， 収入 1 千円）

外国語絵本の読み聞かせや各国の手遊びやゲームの紹介などを通じて，楽しみながら外国に触れる機会を提供する。

- ・日 程 平成 25 年 7 月末， 8 月末
- ・会 場 クロスパルにいがた（国際友好会館）2F 交流サロン
- ・定 員 各 20 名
- ・参加費 100 円（保険料）

（4）スポーツ交流 （支出 120 千円， 収入 100 千円）

国際交流員が中心となり，各国のスポーツで共に汗を流し，楽しみながら国際理解を深める機会を提供する。

○ アウトドアフェスティバル

屋外で，ラプター（ロシア野球），ビーチサッカーなど各国のアウトドアスポーツで汗を流し，浜辺でのバーベキューを楽しみながら，年齢・国籍を超えて気軽に交流できるイベントを開催する。

- ・日 程 平成 25 年 6 月 1 日
- ・会 場 関屋浜，海浜公園
- ・参加費 1,000 円

(5) 外国人のための文化体験教室 (支出 186 千円, 収入 50 千円)

① 春の日本文化体験教室 (支出 86 千円, 収入 20 千円)

在住外国人を対象に、茶道、浴衣の着付け、書道、ちぎり絵などを体験する教室を開催する。

- ・日 程 平成 25 年 5 月 25 日
- ・会 場 クロスバルにいがた 和室, 講座室など
- ・参加費 500 円

② 新潟まつり民謡流し (支出 100 千円, 収入 30 千円)

在住外国人・留学生とともに、市民から寄贈された浴衣を着て、新潟まつりの民謡流しに参加する。

なお、この事業は、浴衣の着付けや「新潟甚句」の講習を担当する「新潟国際友好市民の会」(NIFS)との共催で実施する。

- ・日 程 平成 25 年 8 月 9 日
- ・参加費 300 円 (保険料含む)

(6) 留学生ホームステイ体験 (支出 64 千円, 収入 2 千円)

外国人留学生が、新潟市の家庭で 1 泊 2 日のホームステイを体験し、新潟や日本の文化や生活について理解を深める場とする。

また、受入家庭でも、気軽に国際交流を体験する機会となる。

- ・日 程 平成 25 年 7 月 20 日～21 日
- ・定 員 留学生 20 名 (受入れ家庭 20 世帯)
- ・留学生参加費 100 円 (保険料)

(7) 多文化共生理解事業 (支出 65 千円)

国際交流員が、学校・公民館で多文化共生セミナーを開催し、地域住民と外国人が共に生きるより良い社会づくりを考える機会とする。

- ・日 程 平成 25 年 6 月～ (年 3 回)

(8) 交流サロン利用促進事業 (支出 88 千円)

国際交流員を囲み気軽におしゃべりをする「おしゃべりサロン」等を開催し、国や習慣の違いなど異文化を理解し、参加者同士の交流を深める機会とするとともに、交流サロンの一層の利用促進を図る。

また、引き続き交流サロンにおいて、英語ニュースの放送、外国語新聞の常備、手軽に WiFi を利用できる環境を提供するなど、外国人にとっても魅力的な交流サロンとしていく。

- ・「おしゃべりサロン」日程
毎月第 2 火曜日, 第 3 木曜日 (7,8,11,12 月を除く)

(9) 第23回にいがた国際映画祭 (支出1,000千円)

新潟では観る機会の少ない国や地域の映画の上映を通して、異文化理解、多文化共生の促進を図ることを目的に開催される「にいがた国際映画祭」を、引き続き共催し、主催する市民ボランティアで組織された「にいがた国際映画祭実行委員会」に共催金を交付する。

なお、開催時期は、入場者数の増加を図るため、従前の2月から6月に変更された。

- ・日程 平成25年6月8日～10日、13日～16日
- ・会場 シネ・ウインド、クロスパルにいがた(映像ホール)

3 国際交流及び協力活動の推進 (支出2,949千円, 収入25千円)

(1) 国際交流・協力団体への助成・後援・共催 (支出2,598千円)

市内の国際交流・協力団体やその実施する国際交流・協力事業に対し、助成、共催、後援により、その活動を支援する。

なお、補助金の上限額は、できるだけ多くの団体に助成するため、15万円に引き下げる。

また、年間を通して活動する国際交流・協力団体を対象とする団体補助金は、理事・評議員により構成する審査会により審査の上、交付の可否等を決定する。

- ・補助上限額 150,000円 …一般(事業・イベント等)、団体共通

(2) にいがた国際交流会議 (支出51千円, 収入25千円)

協会と市内の国際交流・協力団体が意見交換を行うとともに、団体間の交流を深めることを目的に開催する。

- ・日程 平成25年5月18日
- ・会場 クロスパルにいがた 交流ホール
- ・参加費 1,000円

(3) 国際交流・協力団体発表展示会 (支出100千円)

中央公民館の文化祭と併せて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に照会して市民の国際交流・協力活動への関心を高めるとともに、団体間の連携を深める機会とする。

- ・日程 平成25年10月25日～27日

(4) 姉妹友好都市等交流支援 (支出200千円)

姉妹友好都市等との交流を進める市民団体の活動や運営等を支援する。

(1) 広報紙『かけはし』発行 (支出 510 千円)

日本語教室の案内などの協会からのお知らせや、市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する A4 サイズ 4 ページの広報紙を、毎月発行する。

また、記事はホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・発行部数 月 1,800 部
- ・配布先 区役所、出張所、公民館、小・中学校、高校、大学、専門学校、各国関係機関、観光案内所、他都市国際交流協会、他

(2) 外国語情報紙発行 (支出 748 千円)

5 カ国の言語で、生活に身近な情報や日本・新潟の話題などを掲載した情報紙を、毎月発行する。

また、記事は、ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・配布先 区役所、出張所、公民館、学校、大学、専門学校、各国関係機関等

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988 年	800 部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995 年	900 部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	1997 年	550 部
フランス語 (日本語併記)	Agora Niigata (アゴラ新潟)	2010 年	500 部
ロシア語 (日本語併記)	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニャ)	2011 年	500 部

(3) 国際交流・協力団体一覧冊子作成 (支出 40 千円)

市内の国際交流・協力団体が、団体の周知や会員募集、参加希望者とのコーディネートなどに活用するため、各団体を紹介する冊子を作成する。

(4) 『新潟市へようこそ！』資料配布 (支出 34 千円)

新潟市に転入してきた外国人が、安心して生活をスタートできるようにするため、区役所区民生活課の登録窓口、各種相談窓口、日本語教室案内、防災対策、当協会の活動紹介などの情報を取りまとめた袋（『新潟市へようこそ！』）を配布する。

(5) HP 等 IT 関係経費 (支出 51 千円)

協会に関する各種情報や事業内容等を、日本語、英語、中国語によるホームページに掲載するとともに、寄附者や広告の HP 掲載など、IT を活用した情報収集発信を拡充する。

このため、協会 HP は、平成 24 年度末に全面的にリニューアルして機能と操作性向上を図り、アドレスも以下のとおり更新する。

- ・HP アドレス <http://www.nief.or.jp> (平成 25 年 3 月下旬移行)